

ひぐらし小図書館の特徴

子ども参加型の図書館

学校司書 須貝真美

1. 資料収集での参加

使用教科： 2年生 国語（三省堂）
『とぶたねのひみつ』



種の展示

○きっかけ

- ・はじまりは一粒の種
- ・いろいろな形や色に興味深々
- ・低学年中心にコレクションに参加

○授業での活用

- ・生きた資料として教室に展示
- ・子どもたちが手に取って観察
- ・先生が飛び方を紙で表現することで想像を膨らませる
- ・自分で調べておすすめ本を紹介

○効果

- ・保護者やボランティアさんも協力
- ・興味関心の高まりで積極的な授業参加
- ・種だけでなく他の生き物にも関心をもつ
- ・本の貸し出しが増える

パンフレットの活用

○授業での活用

- ・各県の特徴を調べる
- ・県名が目ダイレクトに飛び込む
- ・書架に並べることで目につく
- ・図書館で活動・・・調べる資料の豊富さ

○効果

- ・インパクトある写真で意欲が高まる
- ・旬の話題の記事によって引き込まれる
- ・調べるきっかけとして適している
- ・調べるものへの関心の高まり
- ・調べる資料がパンフレットから本へ
- ・使える資料には子どもたちは敏感
- ・自主的な収集活動

使用教科： 4年生 社会（東京書籍）
『わたしたちの県』



2. 読書での参加

シリーズものにチャレンジ

全学年 自由参加

○しくみ

- ・ひとつのシリーズを一枚の紙にリスト化
- ・読んだらスタンプ
- ・全部たまったら葉のプレゼント

○きっかけはいろいろ

- ・読書の質が変化
- ・読む楽しさに目覚める子どもたち

○効果

- ・知らず知らずに読書力が付く
- ・達成感、読書に満足
- ・読書量の増加
- ・読書から調べる活動へ



○きっかけ

- ・ひぐらし読書活動の取り組み
- ・ブックトークやアニメーションの効果
- ・自主的活動

○方法と工夫

- ① 選書
- ② テーマは本を集めてから
- ③ テーマに沿ったおすすめ文
- ④ 発表練習
- ⑤ 発表 (すべて自発的に活動)



H26年6月現在 123種類のシリーズ

自主的な読書活動

2年生



○効果

- ・内容をよく理解できる
- ・お互いに気遣う様子が見られる
- ・責任感をもつことができる
- ・子どもたちのやる気ができる
- ・発表する態度に変化が見られる
- ・貸出率が平均より8割増加した
- ・自主的活動への参加者が急増した
- ・授業後も継続して図書室をおとずれる

3. 先生の熱意と実践

『あの子たちを 調べられる子にしたい！！』 ～2年生から3年生にかけて～

○きっかけ

- ・ 図書館と授業の協働
- ・ 先生の取り組み

○方法

- ・ 調べ方の基礎を習う
- ・ 内容・順序など綿密な打ち合わせ
- ・ 低学年向けにワークシート作成
- ・ ラベルの大切さ
- ・ 自分で必要な本を棚から持ってくる
- ・ 繰り返しの練習

○結果

- ・ 必要な本を選ぶ視点をもつことができた
- ・ 資料の見方・調べ方マスター

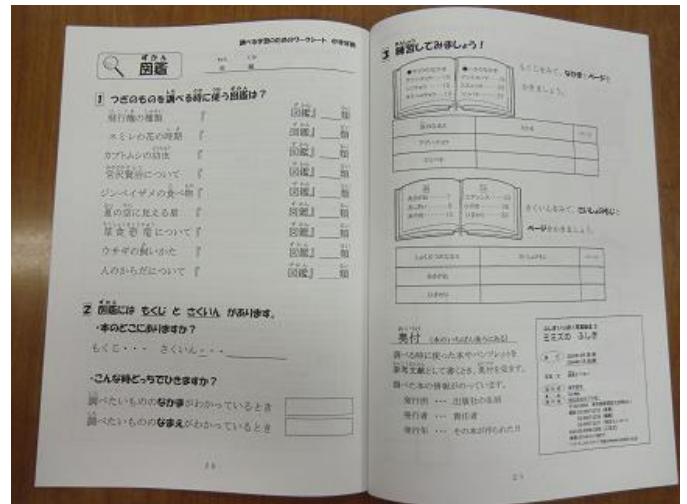
○効果

- ・ 調べる楽しさの理解
- ・ 調べられたという成功体験が生むもの
- ・ もっともっと図書館を使いたくなる

調べ方の基礎を学ばせるステップ

- (1) 図書館のきまり (本の借り方、返し方)
- (2) 本の扱い方
(棚からの取り出し方、本を乱暴に扱わないこと)
- (3) 本のさがし方
(本のある場所・分類・2階と4階の本の紹介など)
- (4) 本のつくり
(本の各部の名称・目次の引き方・奥付の見方)
- (5) ラベルの見方
(ラベルの見方・棚とラベルの関係)
- (6) 図鑑の使い方
(図鑑の種類を紹介・図鑑での探し方)
- (7) 国語辞典の使い方
- (8) 百科事典の使い方
(総合ポプラディア・ポプラディア情報館)

H先生の指導案より

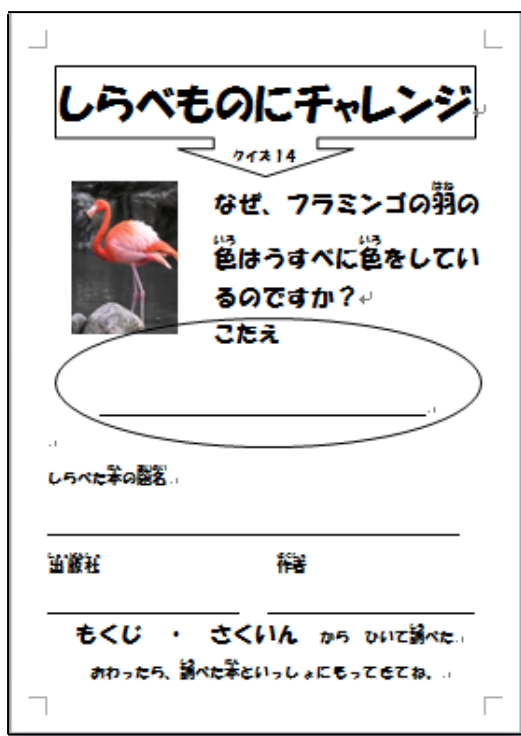


興味をもって資料を集めたり、読書活動を通して本の読み方が変わり、自主的な活動へと広がりを見せた子どもたち。調べることが特別なことではなく、知りたい気持ちの延長としてそこに図書館があります。子どもたちが図書にかかわることに参加することで図書館が活性化され、どんどん変わっていくことを実感しました。

ちょっとしたきっかけを作るだけで、あとは子どもたちが使いやすい図書館を作ってくれます。「ひぐらし小図書館」はそんな普通の生活に溶け込む図書館です。

4. しらべものにチャレンジ

全学年 自由参加



○しくみ

- ・必ず本で調べる
- ・本の記述を見せる

○方法

- ・どんな本に載っているか考え調べる (図鑑・百科事典・その他の本)
- ・出典を意識させる
- ・どのように調べたか (もくじ・索引)

○効果

- ・調べることが楽しくなる
- ・読み取る力が付く
- ・語彙力が増える
- ・奥付を見る習慣が付く

* 図書室でタブレット *

我が校でも先日からタブレットが導入されました。予備用のタブレット6台を図書館に設置し、調べ学習にいつでも使えるようにしています。図書や資料による調べをしながら、旬な情報や本に載っていないことをタブレットで検索することができます。

現在、20分休みと昼休みに行っている「しらべものにチャレンジ」に、試験的にタブレットで解く問題も用意し、多くの子どもたちが取り組んでいます。本を探しその表紙を写真に撮る簡単なものから、質問に答えるためのサイトを調べ、そこから答えを導き出すような難しい問題まで、全学年に対応しています。

また、問題を解きながらURLやどこの情報なのかを意識させ、記入するようになっています。インターネットで調べる時の

注意しなければならないことを身に付けておくことで、今後の学習に役立つと思われます。

ICT教育が進む中、図書もタブレットもツールのひとつとして使えるようにしていく必要がありますが、その基礎となるのは、やはり読む力ではないでしょうか。

